

復元 日本中世の天台談義所

成菩提院聖教から



関西大学博物館 2023 年度ミニテーマ展

11月12日(日)～11月17日(金)

場所：関西大学博物館 特別展示室（千里山キャンパス簡文館内）

開館時間：10:00～16:00（入館は15:30まで）

休館日：会期中無休 入館料：無料



関西大学博物館
Kansai University Museum

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL：06-6368-1171
<https://www.kansai-u.ac.jp/Museum>

写真（上）『宗要集要文料簡抄』（下）『宗要柏原案立 二乗部』 いずれも関西大学図書館所蔵

寂照山円乗寺成菩提院（滋賀県米原市柏原）

は、天台宗の祖師である伝教大師最澄が開いた寺院であると伝承されています。後に、中興開山と称される貞舜法印（一三四九〜一四二二）につづき、名高い学僧たちが歴代住職を務める談義所寺院（談義所・談所とも呼ばれる）として興隆しました。

談義所寺院は、日本中世に各地で展開した学問所を指し、僧侶たちが仏教教学を学ぶ学校のような場所でした。

今回の展示では、成菩提院に伝存する聖教と、近年、関西大学図書館が所蔵するに至った成菩提院旧蔵聖教から、日本中世の談義所について考えます。

展示一覧

・佛土義義科見聞 一冊

室町時代前期 貞舜書写 成菩提院所蔵

・宗要柏原案立

佛部・五時部・菩薩部・二乗部・雑部 五冊

寛永九年（一六三二）刊 関西大学図書館所蔵

・瑜祇秘決（他九点合巻） 一卷

応永七年（一四〇〇）〜応永三十一年（一四二四）

貞舜・慶舜・春海ほか書写 成菩提院所蔵

・宗要私案立抄 一冊

南北朝時代 心俊書写 関西大学図書館所蔵

・宗要集要文料簡抄 一冊

享徳四年（一四五五） 明舜書写

関西大学図書館所蔵
ほか

（背面）成菩提院山門写真



関西大学博物館
Kansai University Museum

〒564-8680
大阪府吹田市山手町3-3-35
TEL : 06-6368-1171
hakubutsukan@ml.kandai.jp
<https://www.kansai-u.ac.jp/Museum>



【アクセス】

阪急電鉄「大阪梅田」駅から阪急千里線北千里行き乗車。十三・南方・淡路を経て「関大前」駅下車（約20分）。地下鉄堺筋線（阪急電鉄千里線相互乗り入れ）天下茶屋駅方面から日本橋・北浜・天神橋筋六丁目・淡路を経て「関大前」駅下車（約30分）。「関大前」駅北口から徒歩約10分。